

編集後記

今号は、鈴木泰氏による翻字「橋本進吉の講義「国語法概論」の筆記（1）」で、大変に資料価値の高いものとうかがっています。

橋本進吉氏の講義を筆録した金子武雄氏、その筆録ノートを授与された教え子の尾崎知光氏がこれを愛蔵し、後に東京大学に寄贈されたものを鈴木泰氏が今回翻字という形で私たちに届けてくださることになりました。筆録の詳細さにも驚かされますが、知の財産が脈々と受け継がれるのを目の当たりしたことも感慨深いものがありました。

今回は執筆者鈴木泰氏の論考ではありませんが、解説としての内容が、短いながらも橋本進吉氏の講義内容に対する単なる尊敬の念のみならず、やや批判的な観点があることにも興味を引かれます。

[お詫びと訂正]

前号の表紙に「南インド特集号」と記しましたが、正しくは「南西インド総合研究特集号」でした。大変申し訳ありませんでした。ここに改めて訂正させていただきます。

(HH)

執筆者紹介

鈴木 泰 文学部教授

専修大学人文科学研究所月報

第 260 号 (2012. 11. 30)

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

専修大学人文科学研究所

発行者 小山利彦